

令和5年度 特例の教育課程の実施状況報告

1. 学校・市町村概要

久辺小学校

・教育目標: ●明るく心豊かな子 ●じょうぶで元気な子 ●よく考え自ら学ぶ子

・所在地 ●沖縄県名護市豊原208番地

・児童数

| 学年 | 小学校 | | | | | | | | 中学校 | | | | | 小中計 |
|------|-----|----|----|----|----|----|--------|-----|-----|---|---|--------|---|-----|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 特別支援学級 | 計 | 7 | 8 | 9 | 特別支援学級 | 計 | |
| 児童生徒 | 14 | 22 | 23 | 21 | 15 | 27 | 12 | 134 | | | | | | |
| 学級数 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 3 | 9 | | | | | | |

○名護市概要【人口】63,309人【学校数】小学校11校、中学校6校、小中一貫校2校

2. 教育課程特例の取り組み・概要

ねらい

●歌や遊びなどの活動を通して、英語特有の発音やリズムに慣れる。

●間違いをおそれず、英語発音をまねし、進んで発話する。

*今年度は「よんな～よんな～プロジェクト(YYP)」を行いました。

3. 取組の工夫:教科等の系統性・連続性を踏まえた学習指導【系統図や指導計画の作成

・授業のパターン化(ウォームアップ・言語活動1・言語活動2・言語活動3・クールダウン・振り返り)

・言語活動のやり方を「ゆっくり」「楽しく」学び、子ども達の発達段階に合わせた授業展開の工夫。

・言語活動を、全体→グループ→ペアというように、子ども達の不安を解消できるような進め方の工夫。

4. これまでの成果と課題、今後の取り組み

YYPということもあり、子ども達のことを考えた「ゆっくり」「楽しく」、そして「できる」を実感できる授業内容がよかった。最終段階で、全員が「できた」という喜びを持っていただけたように感じた。

ドリー先生やジョン先生には、授業準備から振り返りまで、毎回時間を作っていただいたり、授業の中でも丁寧にいろいろなことを教えていただいたりした。担任自身も、児童と同様、楽しく学ぶことができたのが1番の成果だと感じている。

今後も、子ども達が安心して楽しく活動に参加できることを大切にしながら、取り組んでいきたい。